

特別育成費に関する証明書

生徒氏名：_____

在学する学校名：_____

学年：_____

高等学校等専攻科生徒奨学給付金申請にあたり上記生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について（平成11年4月30日厚生省発児第86号厚生事務次官通知令和5年5月10日こ支家第47号）による措置費等の支弁対象となる特別育成費が措置されていないことを証明します。

〇〇 年 月 日

住所：_____

施設代表者（里親）名 _____

年 月 日

学校設置者 様

委 任 状

私が給付を受ける私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金の受領を学校設置者等に委任し、授業料以外の教育費に充当することに同意します。

郵便番号	<div></div> <div></div> <div></div> <div>-</div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>	
申請者住所		
フリガナ		
申請者氏名	(姓)	(名) <div>印</div>
生徒氏名	(姓)	(名)
	学年・組： 年 組	
学校設置者の名称		

教育費に充当後、残額が生じた場合は、以下の方法により返金してください。

返金方法	<div>ア<input type="checkbox"/> 現金</div> <div>※こちらを選択した場合は、下記の記載は不要です。</div>	<div>イ<input type="checkbox"/> 口座振込</div> <div>※こちらを選択した場合は、必ず申請者名義の口座を記載願います。</div>
金融機関名		
支店名		
口座番号 (右詰め)	<div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div>	普通 ・ 当座
カナ口座名義		

(支給対象者) 様

学校設置者 _____

私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金充当通知書

過日給付決定があった奨学給付金は、私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金給付要綱第8条の規定により、提出があった委任状に基づき、下記のとおり教育費に充当しましたので通知いたします。

なお、充当後に生じた残額は、委任状で指定された方法により、返金いたします。

記

生徒学年・氏名	学年
保護者等氏名	
①給付決定額	円
②充当額	合計 円 内訳 〇〇代 円 〇〇代 円 〇〇代 円 〇〇代 円
残額(①－②)	円

私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金受領書

金	円也
奨学給付金給付額	円
充当額	円
残額（受領額）	円

上記金額を、私立高等学校等専攻科生徒奨学給付金として受領しました。

年 月 日

〒

受領者住所	<div></div>
受領者氏名	<div></div>
生徒学年・氏名	<div>学年</div>

給 与 見 込 証 明 書

雇用している者	住所	
	氏名	

1 契約内容

職名等 (職務内容含む)			
雇用期間	年 月 日 ～ 年 月 日 まで ・ 未定		
更新の有無	有 (期間等) ・ 無		
給与(賃金) 支給形態 ※いずれかに記入	<input type="checkbox"/> ア 月給 月額 円		
	<input type="checkbox"/> イ 日給 日額		
	<input type="checkbox"/> ウ 時給 時給 円 ・ 1日 時間勤務で 週・月 日勤務		
	<input type="checkbox"/> エ その他 ()		
健康保険の加入の有無 (加入している場合は、1か月の掛金を記載)	有	健康保険料 (介護保険料含む) 円 厚生年金保険料 円	無
給与等 支給日	毎月 日	支給内容	当月払 ・ 翌月払 ・ その他 (日～ 日分)
備考			

2 給与(賃金)の支給実績及び見込額 (年 月 日～ 年 月 日)

支 給 期		総支給額 (支給実績及び見込額)
		うち通勤手当
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
年	月支給分	円 (円)
賞 与 等	年 月支給分	円 (円)
	年 月支給分	円 (円)
合 計		円 (円)

※総支給額欄には、支給済額又は今後支給見込額を記載願います。

上記のとおり相違のないことを証明します。

年 月 日

所在地

電話番号

事業所名

事業主氏名

家庭状況調査票

1 家計急変の内容及び事実発生日

家計急変の内容		事実発生日	年 月 日
---------	--	-------	-------

2 家庭及び収入の状況

生徒氏名				住 所					
家 庭 の 状 況	氏 名	生徒 との 続柄	年齢	勤務先（職業）又は学校名	事実発生日以後の収入見込み（年額）				備 考
					事業収入	不動産収入	その他収入	計	

3 所得から控除される費用

所得控除	控 除 額
(1) 基礎控除	円
(2) 扶養控除	円
(3) 配偶者控除	円
(4) 配偶者特別控除	円
(5) (特別)寡婦(夫)控除	円
(6) その他の控除	円
生命保険料控除	円
社会保険料控除	円
医療費控除 等	円
合 計	円

備考1 「家庭の状況」の欄は、

- ① 保護者（父母）が扶養している家族について記入してください。特にも19歳未満の扶養親族については必ず記載してください。
 - ② 年齢は、事実発生日現在の年齢を記入してください。
 - ③ 収入見込みの「事業収入」の欄は、農業収入、営業収入等（いずれも必要経費控除後の額）を「不動産収入」の欄は、不動産貸付収入等の継続的収入を記入してください。
- 2 「所得から控除される費用」については、市町村民税の所得計算において、所得から差し引かれるものについて記入してください。

個人対象要件証明書（専攻科のみ）

下記の者は、令和〇年 7 月 1 日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏 名	(ふりがな)				
	姓		名		
学校名 課程・学科等名				学 年	

(該当する方に✓をすること)

- ☐ 以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- ☐ 以下のア～ウのいずれにも該当しません。

- ア 退学，停学（三か月以上のものに限る。）の処分を受けた者
- イ 前年度における修得単位数が当校の定める当該年度の標準修得単位数の 5 割以下の者
- ウ 前年度における出席率が 5 割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で，災害，疾病その他のやむを得ない事由がある場合は， 以下に具体的な状況を記載すること。

令 和 年 月 日

〇〇高等学校専攻科
学校長

個人対象要件証明書（専攻科のみ）

学校名	
-----	--

下記の者は、令和〇年7月1日現在、以下のア～ウのいずれにも該当していないことを証明します。

- ア 退学、停学（三か月以上のものに限る。）の処分を受けた者
- イ 前年度における修得単位数が当校の定める当該年度の標準修得単位数の5割以下の者
- ウ 前年度における出席率が5割以下の者

通し 番号	学 年	課程 学科等名	氏 名	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害、疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に記載すること。

通し 番号	該当 要件 (ア～ウ)	学 年	課程 学科等名	氏 名	やむを得ない事由
1					
2					
3					
4					
5					

令和 年 月 日

〇〇高等学校専攻科
学校長

年 月 日

扶 養 誓 約 書

岩手県知事 殿

扶養者住所：

扶養者氏名：

以下の事項を必ず確認の上、□にレ印及び必要事項を記入してください。

□この誓約書の記載内容は、事実と相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

①被扶養者氏名	
①被扶養者生年月日	
①被扶養者との続柄（注）	

②被扶養者氏名	
②被扶養者生年月日	
②被扶養者との続柄（注）	

③被扶養者氏名	
③被扶養者生年月日	
③被扶養者との続柄（注）	

（注）扶養者から見た被扶養者との続柄を記載してください。

年 月 日

制服の再購入に係る誓約書

岩手県知事 殿

申請者住所：

申請者氏名：

下記の者について、着用を義務付けられている制服が、〇〇 年 月 日に発生した〇〇〇〇〇（災害等名を記載）により喪失（毀損）したことを誓約します。

対象生徒氏名	
在学する学校の名称	
対象生徒との関係	

制服の再購入に係る証明書

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

年 月 日

〇〇高等学校
学校長